

チャレンジ！！オープンガバナンス 2017 市民／学生応募用紙

地域課題タイトル (注1)	No.	タイトル	自治体名
	- (事務局用)	シビックプライドの醸成	横浜市
アイデア名 (注1) (公開)	街と人、人と人を動画で繋ぐ「横浜スイミー」		

(注1) 地域課題タイトルは、COG2017 サイトの中に記載してある応募自治体の地域課題名を記入してください。

(注2) アイデア名は各チームで独自にアイデアにふさわしい名前を付けてください。

1. 応募者情報

チーム名 (公開)	横浜スイミー		
チーム属性 (公開)	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 市民によるチーム		
メンバー数 (公開)	2名		
代表者情報	氏名 (公開)	竹内竜太	

(注意書き) ※ 必ず応募前にご一読ください。

<応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2017_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2017 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。 admin_padit_cog2017@pp.u-tokyo.ac.jp

<応募内容の公開>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、チームメンバー数、代表者氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 公開条件について：
「アイデアの説明」でご記入いただく内容は、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示—非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。
(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)
4. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません)
5. この応募内容のうち、「審査項目自己評価」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあり得ます。

<知的所有権等の取扱い>

6. 「アイデアの説明」中に、応募したチームで作成・撮影したものではない文章、写真、図画等を使用する場合、その知的所有権を侵害していないことを確認してください。具体的には、法令に従った引用をするか、や知的所有権者の許諾を取得し、その旨を注として記載してください。「審査項目自己評価」中も同様をお願いします。
7. 「アイデアの説明」中に、人が写りこんでいる写真を使用している場合、使用している写真に写りこんでいる人の肖像権またはプライバシーを侵害していないことを確認してください。

<チームメンバー名簿>

チームメンバーに関する情報を最終ページに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は本人の同意があるものを除き COG 事務局からは非公開です。詳細は最終ページをご覧ください。)

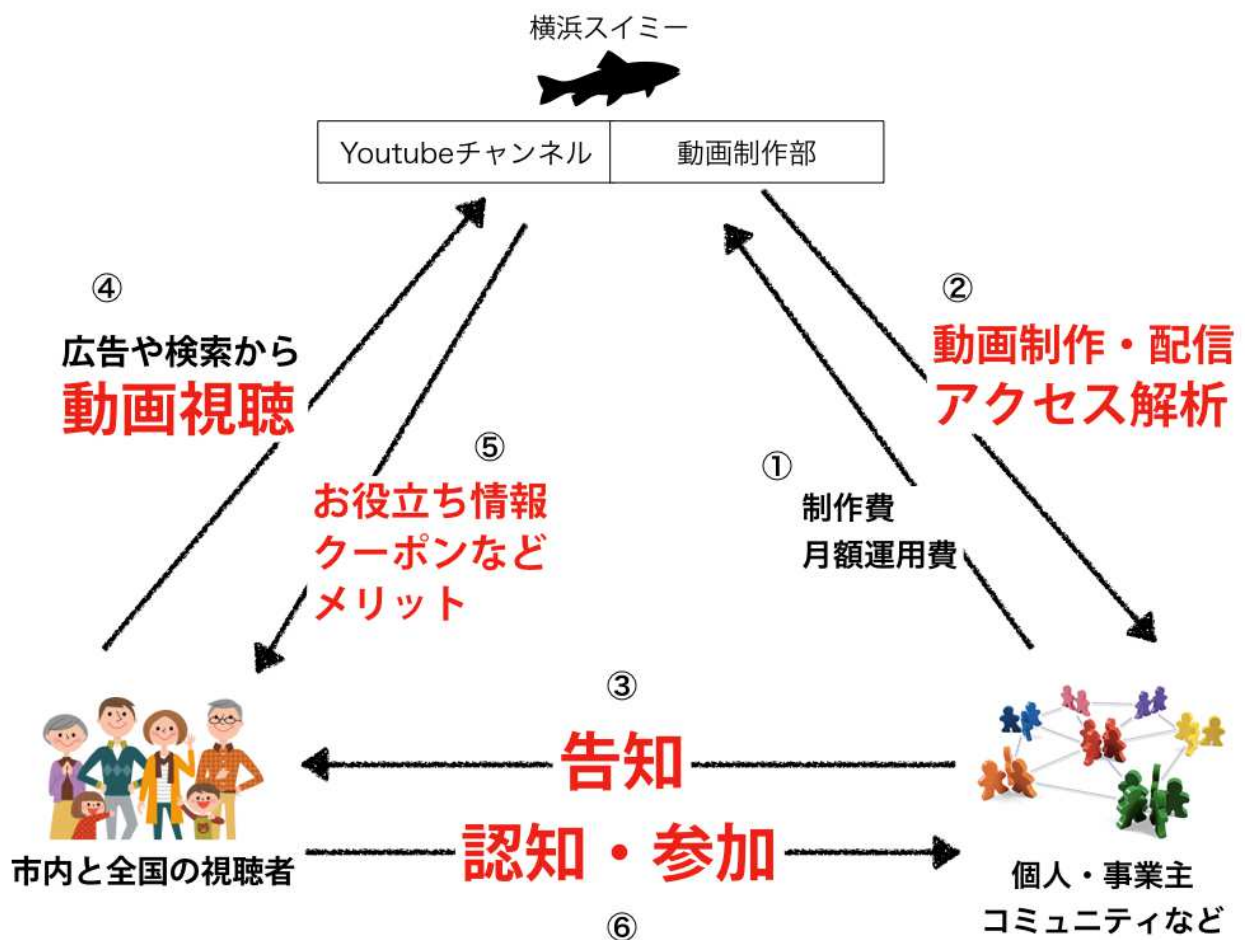
2. アイデアの説明（公開）

（1）アイデアの内容、（2）アイデアの論拠、（3）実現までの流れ、の三項目に分けて記入してください。

（1）アイデアの内容（公開）

横浜スイミーは、役に立つ情報を発信したい個人や事業主やコミュニティが、YouTube チャンネル（または専用アプリ）上で動画を公開できるサービスです。

希望者から制作費と月額運用費を徴収し②動画を編集して最適化し配信、アクセス解析を毎月レポートして視聴者の属性をお知らせします。③その属性を元に最適な場所へ告知または広告出稿を行います（出稿もサポートします）④告知や広告、検索で視聴者はその存在を知り、視聴します。⑤ただ見るだけではメリットがないので、動画そのものが普遍的に役に立つ情報（未病・経験談・失敗談・暮らしの豆知識・教育・クーポン等）にします。⑥動画をきっかけに横浜をもっと知ることができ、シビックプライドを高めることに繋がります。



(2) アイデアの論拠（公開）

スマートフォンの普及により、動画が各世代で頻繁に見られている状況があり、広告市場の拡大も予想されています。また従来までのブログや SNS での発信に比べ、動画撮影は直感的な為、様々な世代の方が発信可能です。それに対し、検索エンジンとしても利用されている YouTube において「横浜市 ○○」と検索しても動画コンテンツはまだまだ少ない状況があります。

週 1 以上動画を見る人 （電通調べ 2014年）

10代 **81%**

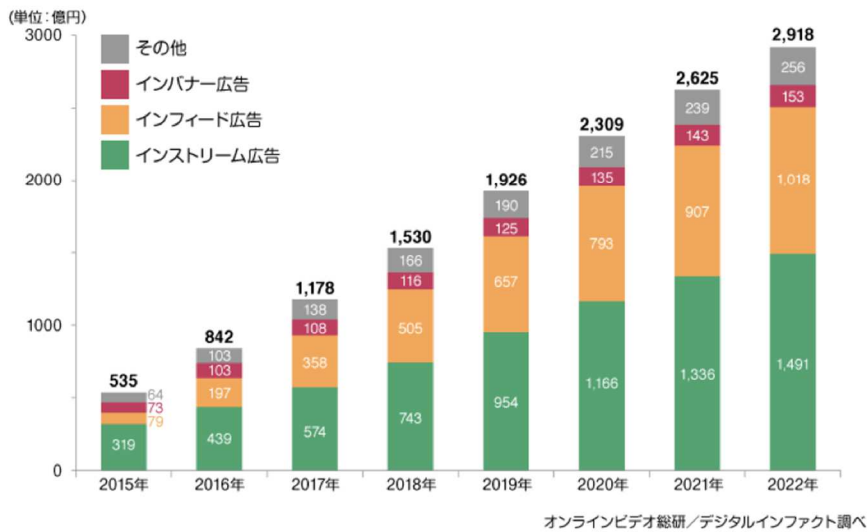
20代 **73%**

30代 **60%**

40代 **55%**

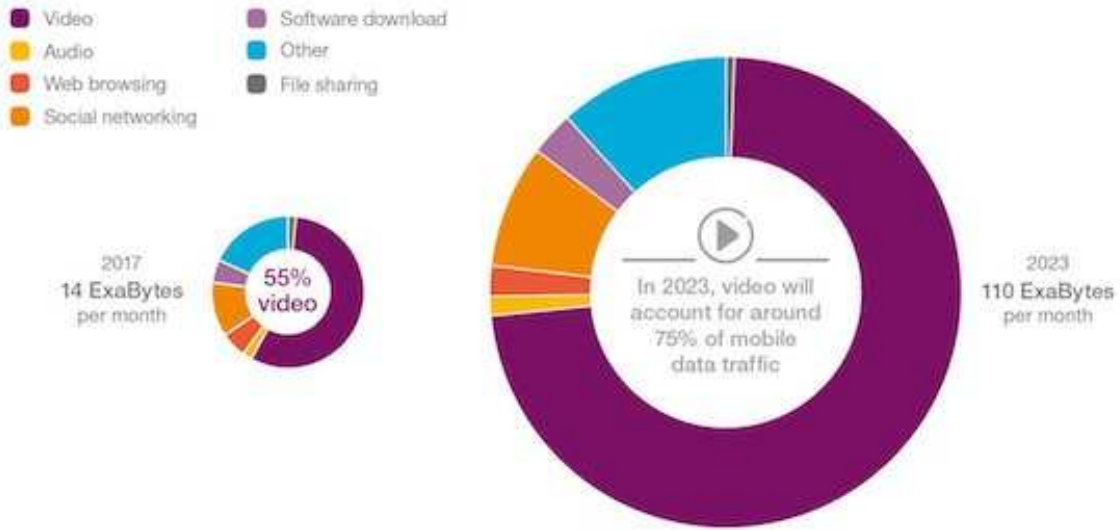
50歳以上でも **48%** → **19%**は毎日見る

【動画広告市場規模推計・予測（広告商品別）[2015年-2022年]】



2023 年、世界のモバイルデータ通信の 75%が「動画」に (Ericsson 調べ)

Mobile data traffic by application category per month (ExaBytes)



Ericsson Mobility Report November 2017

YouTube 上で「横浜市」と検索した結果。

(有用な情報はまだまだ少ないと思われる)

【歌詞付き】横浜市歌 高音質
 欽道・AKB48関連専門Channel!!!・視聴回数 34.8万回・5年前
 横浜市歌は1909年(明治42年)に作られました。作詞:森林太郎(森鷗外) 作曲:南能衛 横浜市立の小・中学校、高校では入学式や卒業式に ...

CityOfYokohama
 チャンネル登録者数 2,686 人・1,151 本の動画
 横浜市の公式チャンネルです。横浜の魅力や市の事業を動画で紹介しています。横浜市動画ポータルサイト「横浜チャンネル」も同時開設 ... **チャンネル登録 2,600**

横浜市都市づくり施策PR動画：第1章「横浜市の都市づくり」
 CityOfYokohama・視聴回数 932 回・7 か月前
 2017年5月の第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催を機に、横浜市の都市づくりについてまとめた映像を公開しています。

『超夜景ドライブ』大都市・横浜市の街並み編
 Yokohama ドライブテレビ・視聴回数 2,600 回・7 か月前

3) アイデア実現までの流れ（公開）

●～2017年6月 第1フェーズ「テストマーケティングとクリエイター育成」

■体制

↳情報発信者（モニター企業）の募集10社

↳動画クリエイター

↳私

↳アルバイト1名

↳地域クリエイター5名・・・青葉区で育成を行う。研修生は1動画1,000円程度

■資金調達：自己資金100万

●2017年6月以降 会社設立

■体制

↳情報発信者（モニター企業）の募集30社、平均8.3万/月で毎月動画制作

↳動画クリエイター

↳正社員：2名（私+システムエンジニア1名）

↳アルバイト2名

↳地域クリエイター5名・・・青葉区で育成を行う。研修生は1動画1,000円程度

■年間売上目標1,500万円 経費1,210万

↳経費内訳：人件費760万、間接費300万、広告費150万

■資金調達：日本政策金融公庫、VCまたは銀行

●2年目以降、横浜市全域に販路拡大

■年間売上目標5,300万円 利益1,300万

●3年目以降、全国に販路拡大

■年間売上目標11,200万円 利益2,700万